

大和インベスター・リレーションズ株式会社 主催

個人投資家向け会社説明会



コスモ・バイオ株式会社

(証券コード:3386)

2013年10月17日



www.cosmobio.co.jp



会社概要



人と科学のステキな未来へ
コスモ・バイオ株式会社

社名:	コスモ・バイオ株式会社
業種:	卸売業
上場市場:	東京証券取引所JASDAQ
コード:	3386
本社:	東京都江東区東陽2-2-20
新砂物流センター:	東京都江東区新砂1-12-29
プライマリーセル事業部:	北海道札幌市西区西町北12-1-12
代表者:	代表取締役社長 笠松 敏明
設立:	1983年8月25日
事業内容:	ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、 臨床検査薬の製造、輸出入および国内販売
資本金:	918百万円
事業年度:	1月1日から12月31日まで
従業員数:	連結:123名 個別:90名(2013年9月30日現在)
連結子会社:	ビーエム機器株式会社
非連結子会社:	Cosmo Bio USA, Inc.



1. よくあるご質問

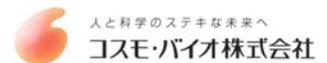
Q1. 何の薬を開発している会社ですか？

Q2. 何を売っている会社ですか？

Q3. iPS細胞とどう関係あるのですか？

www.cosmobio.co.jp

Q1. 何の薬を開発している会社ですか？



 コスモ・バイオは開発型会社ではありません。

コスモ・バイオは、

『**バイオ(ライフサイエンス)の研究を支援する専門商社**』

です。

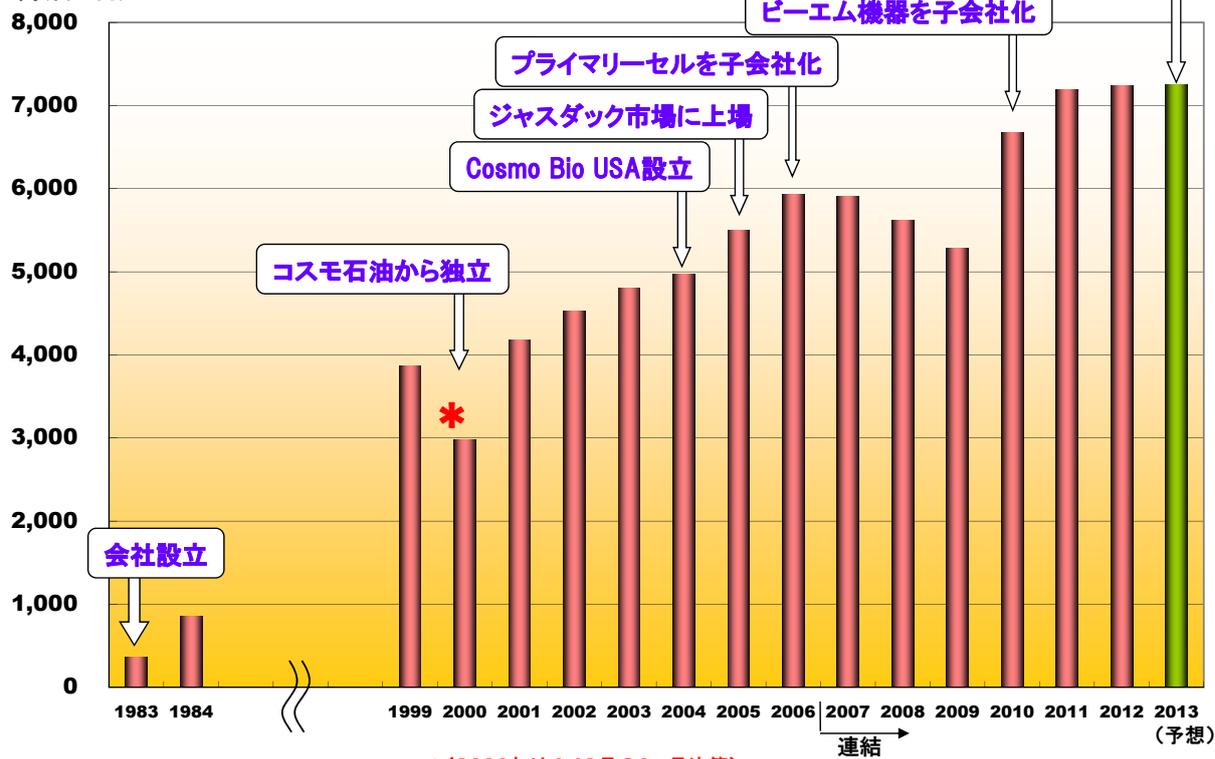
※一部、自社品開発をしております。

バイオ関連の開発を行う製薬企業やベンチャー企業などは、
当社の「販売先」にあたります。



当社の歩み

売上高(百万円)



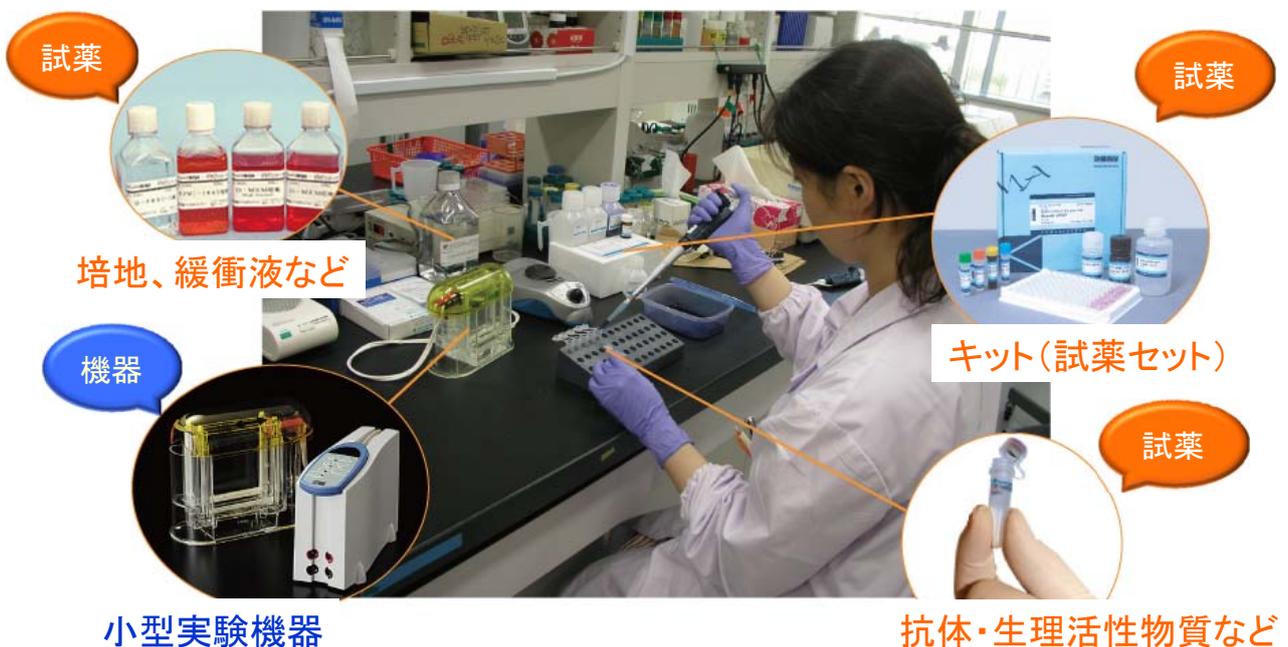
事業内容およびグループ経営体制



- 研究活動に必要不可欠な『**試薬**』と『**機器**』の両面からライフサイエンス研究を支援
- 商社機能にメーカー機能を一部複合させ、安定的な事業拡大を推進

Q2. 何を売っている会社ですか？

➡ バイオ(ライフサイエンス)研究の実験に使う**薬品(=試薬)**や**道具(機器・器材)**を販売しています。



Q3. iPS細胞とどう関係あるのですか？

➡ **iPS細胞研究の実験に使う薬品(=試薬)を販売しています。**

つまり…

iPS細胞の研究をされる研究者は、当社のお客様です。

主な取り扱い商品



など

コスモ・バイオが販売しているのは、iPS細胞研究用の試薬だけではありません。

ライフサイエンス研究とユーザー層 -1

① 幅広いライフサイエンス研究分野

ライフサイエンス研究は医療分野だけでなく、私たちの生活を支える経済や社会の発展にも大きく役立っています。



それぞれの分野に
対して…

③ 各研究ステップの研究機関



コスモ・バイオが
支援しているのは
ココ!!



それぞれのステップを
担うのは…

② 研究ステップ

ライフサイエンス研究とユーザー層 -2

大学

公的研究機関

・政府から提供される

- 運営交付金
- 競争的資金(例:文部科学省の科研費)

などの資金をもとに研究活動を行う。

理化学研究所(文科省)
産業総合研究所(経産省)
医薬基盤研究所(厚労省)
...

企業

製薬会社、食品会社、
化粧品会社、
ベンチャー企業、...

・各企業の事業計画や開発プランなどに基づき、**基礎研究にどのくらい「投資」するかの予算**が組まれ、その資金をもとに研究活動を行う。



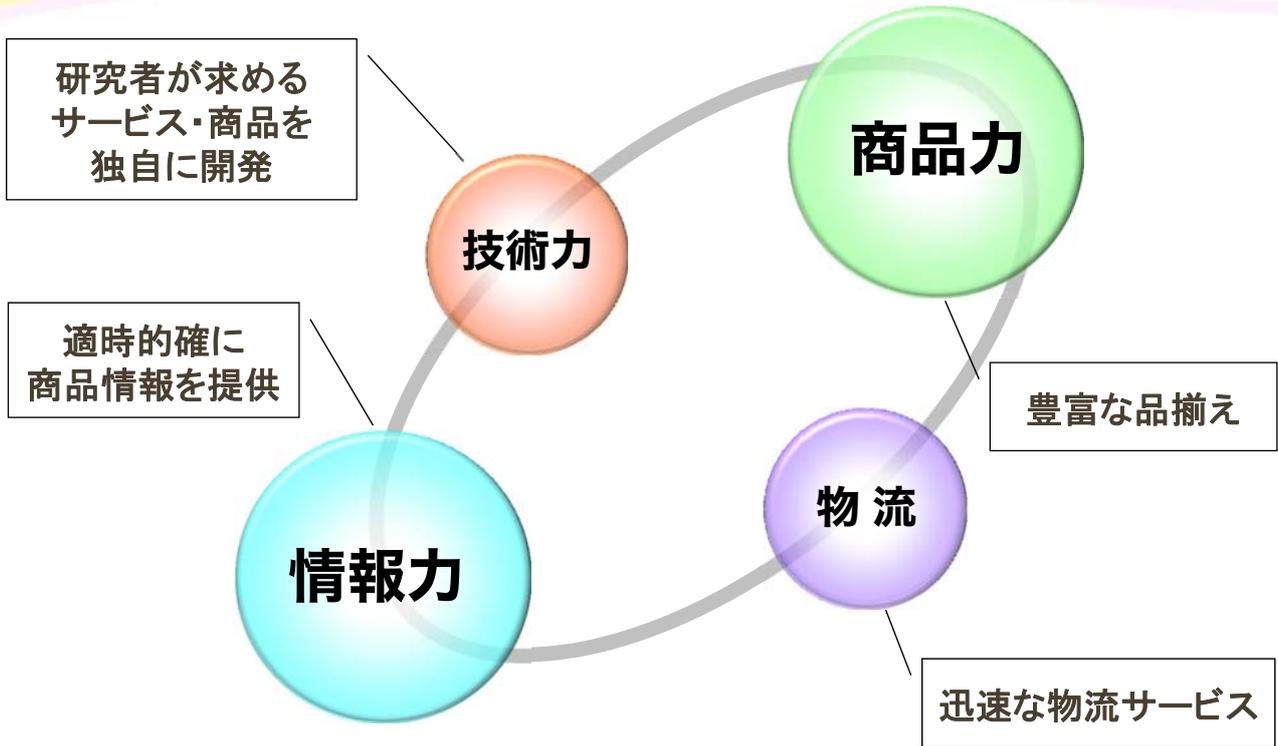
日本学術振興会ホームページより

2011年度より一部研究の基金化を行っており、次年度以降の研究費分として執行予定の研究費を含んでいる(グラフ黄緑色)。



2. 事業の特徴

コスモ・バイオの4つの特徴



国際ネットワークを活用した商品仕入れ 迅速な国内商品配送体制

世界中に約**600**社の仕入先

- 在庫商品は、翌営業日の朝10時までには代理店にお届け
- 代理店から研究者へは、手渡しでその日のうちに納品



約200拠点の代理店網



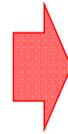
商品力 約400万品の豊富な品揃え

豊富な品揃え、
その理由は？



- ・ 膨大な基礎研究 & 一人ひとり異なる実験
- ・ 核酸やタンパク質などの膨大な種類の生体試料を材料とした多種多様な試薬
- ・ 多様な生命現象を研究するための様々な視点からのアプローチ

商品がたくさん
あると・・・



- ・ とりあえずコスモで探せば何でもある
(第一に選んでいただける)
- ・ 「こんな試薬もあったんだ」
→じゃあ、こういう実験もできる！
(新たなインスピレーション)
- ・ 万が一お求めの商品がご提供できない場合にも、類似の代替品があり、研究活動をサポート

とりあえず
コスモに聞けば
何でもある

なければ
探してくれるし

なければ
作ってくれる



コスモ・バイオにお任せください！

情報力 商品情報提供ツール・活動

各種商品情報提供ツール



ニュースレター



ホームページ／商品検索システム



各種カタログ



セミナー／展示会

Q.なぜ、自社品開発？



- ・ コーポレートブランドの浸透
- ・ 研究者の声から、これまでになかった試薬の開発
- ・ M&Aなどによる仕入先消失の売上減リスク回避

Q.どうやって開発？



- ・ 研究者のノウハウや知的財産を活かして商品化
- ・ 期待のテーマに対する研究支援や積極投資

自社ブランド商品数:約4万品



「i-MyRun」電気泳動装置



「コスメディウム」
培養用培地シリーズ



糖代謝測定キット

3. 2013年12月期第2四半期決算の概要

連結業績ハイライト（前年同期比）

（単位：百万円）

	2012年 2Q累計実績	2013年 2Q累計実績	増減額	増減率(%)
売上高	3,693	3,557	△135	△3.7%
売上総利益	1,660	1,412	248	15.0%
営業利益	519	247	271	52.3%
経常利益	514	295	219	42.6%
純利益	273	186	87	31.9%

	2012年12月末	2013年6月末	増減額
総資産	6,955	9,524	2,569
純資産	5,720	7,629	1,908

2013年12月期の連結業績見通し

（単位：百万円）

	12/12月期 実績	13/12月期 当初予想	13/12月期 予想(修正)	対前年比	
				増減額	増減率
売上高	7,241	7,530	7,250	9	0.1%
営業利益	798	549	250	△547	68.7%
経常利益	801	636	403	△397	49.7%
純利益	411	364	303	△108	26.4%
売上高経常利益率	11.0%	8.4%	5.6%	—	—

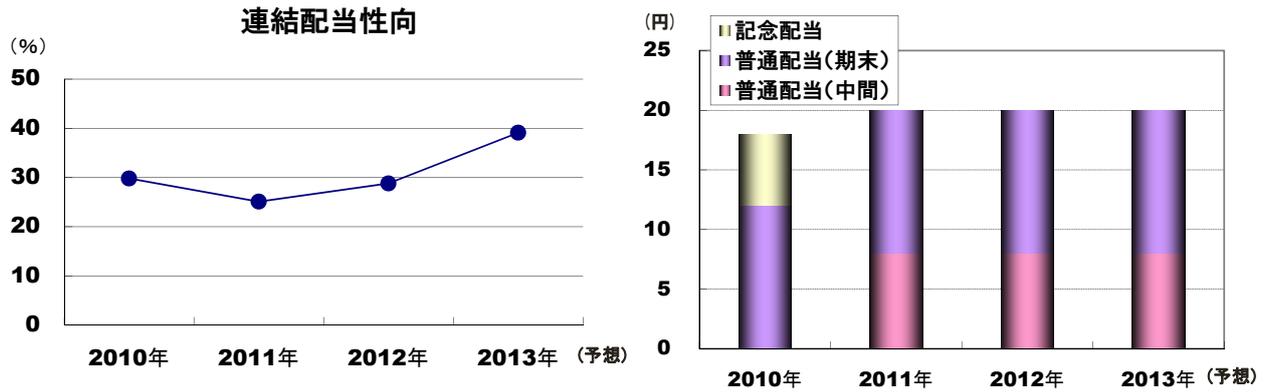
為替レート	12/12月期 実績	13/12月期 当初予想	13/12月期 予想(修正)
円/USドル	79円	90円	105円

 * 13年上期実績
 93円

配当について

	1株当たり配当額		
	中間	期末	合計
2013年 12月期	8円	12円(予想)	20円(予想)
2012年 12月期	8円	12円	20円
2011年 12月期	8円	12円	20円
2010年 12月期	0円	18円 (うち普通配当 12円) (うち記念配当 6円)	18円

* 2013年1月に、1株につき100株の株式分割を行っています。
1株当たり配当額は、この株式分割を2010年12月期の期首に行ったと仮定して算定しています。



4. 2013年の取り組み

2011年からの取り組み(3カ年計画)

活力ある成長企業を目指す

ビジョン

- 第一に選ばれる研究開発支援の会社
- 世界のライフサイエンス研究に貢献
- 多角的な事業基盤の強化

1. 自社ブランド品・注目商品拡充のための
新技術・商品導入の促進
2. 商品情報サービスの徹底
3. 海外販売網の拡充加速・代理店との関係強化
4. 有望市場分野への注力
5. 経営の合理化・効率化

1. 自社ブランド品・注目商品拡充のための 新技術・商品導入の促進

新技術・商品導入の促進

- 的確なニーズ&シーズの情報収集により、常に最新の商品を探索・導入
- 社内体制の整備による探索力増強

自社ブランド品の増強

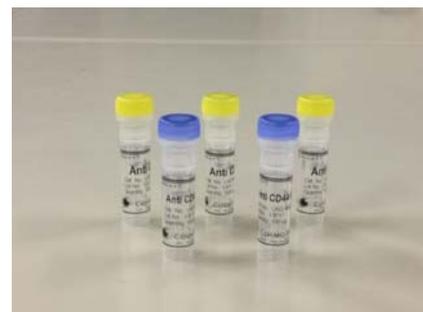
- (株)プライマリーセルの吸収合併
- これまでなかった試薬を商品化
- 研究者との共同開発でアイデアを形に
- 日本の優れた技術を世界へ

約**600**社の仕入先

約**400万**の品揃え



自社ブランド約**4万**の品揃え



CD44バリエーション抗体
《最近の自社ブランド品例》

2.商品情報サービスの徹底

- **2011年末**
Web上での商品検索システムを
リニューアル
- **2012年**
商品情報の整備・充実
検索機能の徹底強化
- **2013年**
引き続き、商品情報の整備・充実の
徹底



ホームページ／商品検索システム



各種カタログ／ニュースレター



セミナー／展示会

3.海外販売網の拡充加速・代理店との関係強化

- **アジア・ヨーロッパの販売代理店網を強化**
(2013年9月末時点で25社)
→ 今後更に既存代理店との関係強化および新規代理店の起用により
代理店網を拡充する)

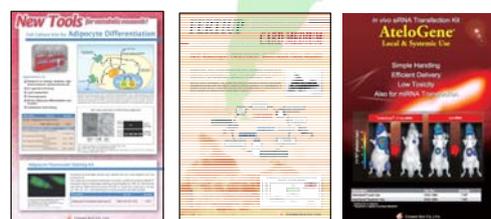
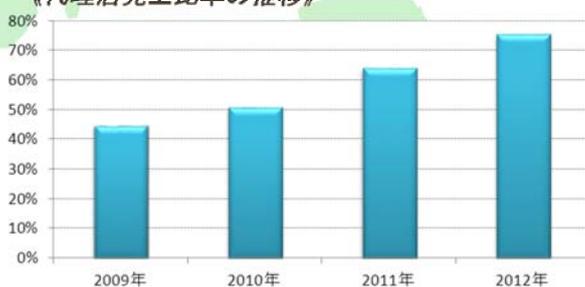
2013年末までに30代理店へ

- **米州の市場開拓を強化**
 - Cosmo Bio USAを米国市場開拓の拠点とし、
また世界に向けた情報発信拠点に



D-セリン定量キット

《代理店売上比率の推移》



各種パンフレット

4.有望市場分野への注力



5.経営の合理化・効率化

① 物流センターを新設

2013年1月、新砂物流センターにて物流業務を開始

- 業容拡大に伴い配送センターを移転し、物流センターを新設
- 物流センターの延床面積を拡張し、商品保管設備を一新
- 適切な在庫設定を図り、さらなる在庫の充実へ

② (株)プライマリーセルを吸収合併

2013年7月、子会社(株)プライマリーセルの吸収合併を行い、プライマリーセル事業部として一体運用を開始

- 研究・開発・製造機能の一体化により、開発効率を向上させ、有望市場ニーズへの対応力を強化して自社ブランド商品のさらなる拡大を図る
- コスモ・バイオ独自の商品・受託解析サービスのプロモーション活動及びセールス活動をより強力に推進することで、収益向上を図る

社会貢献活動

『公開講座応援団』

大学等が行う公開講座に協賛し、ライフサイエンスの面白さと楽しさを伝えるお手伝いをしています



『東京工業大学における公開講座の様子』

【開催された講座の一例】

『iGEM生物ロボットコンテスト』

参加日本チームへの支援

米国マサチューセッツ工科大学で毎年行われている「生物ロボット」コンテストに参加する日本の大学チームを、資金援助を通して応援しています

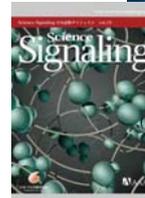
『北海道大学』

【昨年度参加されたチームの一例】



『Science Signaling』

米国科学振興協会(AAAS)が発行する研究者のためのオンラインジャーナル“Science Signaling”の日本語サイトを当社ウェブ上で運営しています



ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。

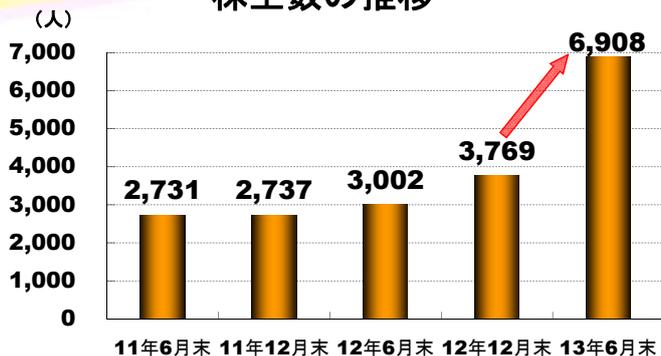
《IRに関するお問い合わせ先》
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイト

<http://www.cosmobio.co.jp/ir>

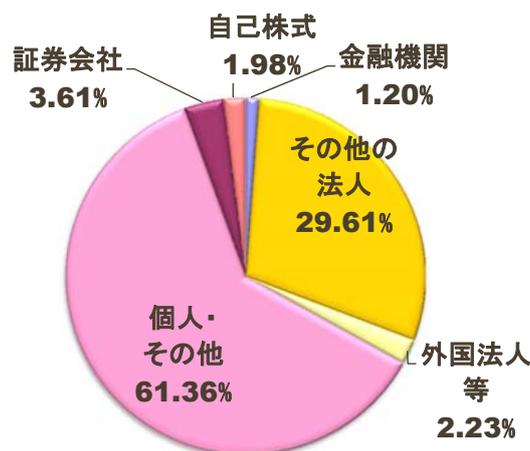
株式の状況(2013年6月末現在)

株主数の推移



発行可能株式総数 **18,361,600株**
 発行済株式の総数 **6,048,000株**
 自己株式数 **120,000株**

所有者別株式分布状況



大株主状況

株主名	持株数(100株)	持株比率
東京中小企業投資育成株式会社	11,520	19.05%
コスモプロパティサービス株式会社	5,760	9.52%
コスモ・バイオ従業員持株会	2,083	3.44%
鈴木 忠	1,480	2.45%
田中 知	1,480	2.45%

注)コスモプロパティサービス株式会社はコスモ石油株式会社の連結子会社です

株価推移(2012/10/5~2013/10/4)

